

KEEP 20 TEETH TILL YOUR 80

廣歯連盟ニュース

HIROSHIRENMEI NEWS

平成23年5月24日 第147号

発行所 広島県歯科医師連盟
広島市中区富士見町11-6
エソール広島820 TEL:082/241-8020
ホームページ http://hpdof.jp
編集兼発行人 榎田博昭

統一地方選挙推薦候補者の選挙結果 (受付番号順)

受付番号	候補者氏名	所属	選挙種別	選挙区	支援支部	備考
1	奥原 信也	自由民主党(現)	県議会議員選挙	呉市	呉	無投票区
2	野村 常雄	自由民主党(現)	県議会議員選挙	山県郡	山県	無投票区
3	平田 修己	自由民主党(現)	県議会議員選挙	三原市・世羅郡	三原	無投票区
4	富永 健三	自由民主党(現)	県議会議員選挙	佐伯区	佐伯	11,578票当
5	安井 裕典	自由民主党(現)	県議会議員選挙	廿日市市	佐伯	14,752票当
6	石橋 良三	自由民主党(現)	県議会議員選挙	安佐南区	安佐	17,684票当
7	山崎 正博	自由民主党(現)	県議会議員選挙	安佐北区	安佐	18,807票当
8	吉井 清介	自由民主党(現)	県議会議員選挙	尾道市	尾道	18,616票当
9	岡崎 哲夫	自由民主党(現)	県議会議員選挙	府中市・神石郡	府中	無投票区
10	平谷 祐宏	無所属(現)	尾道市長選挙	尾道市	尾道	50,662票当
11	児玉 浩	自由民主党(現)	県議会議員選挙	安芸高田市	安芸高田	無投票区
12	林 正夫	自由民主党(現)	県議会議員選挙	広島市中区	広島市	18,856票当
13	中本 隆志	自由民主党(現)	県議会議員選挙	広島市南区	広島市	17,813票当
14	砂原 克規	自由民主党(現)	県議会議員選挙	広島市西区	広島市	20,628票当
15	平野 博昭	自由民主党(現)	広島市議会議員選挙	広島市西区	広島市	6,750票当
16	中本 弘	自由民主党(現)	広島市議会議員選挙	広島市南区	広島市	8,582票当
17	永田 雅紀	自由民主党(現)	広島市議会議員選挙	広島市中区	広島市	9,569票当
18	松井 一実	無所属(新)	広島市長選挙	広島市	広島市	165,481票当
19	宇田 伸	自由民主党(現)	県議会議員選挙	福山市	福山	22,205票当
20	門田 峻徳	自由民主党(現)	県議会議員選挙	福山市	福山	13,950票当
21	平 浩介	自由民主党(現)	県議会議員選挙	福山市	福山	11,829票当
22	松岡 宏道	自由民主党(現)	県議会議員選挙	福山市	福山	11,243票当
23	山野 千佳子	無所属(現)	熊野町議会議員選挙	熊野町	安芸	722票当
24	松浦 幸男	自由民主党(現)	県議会議員選挙	尾道市	因島	11,327票当
25	伊藤 まゆみ	自由民主党(新)	県議会議員選挙	安芸郡	安芸	13,978票当
26	狭戸尾 浩	無所属(新)	県議会議員選挙	大竹市	大竹	7,376票当

第17回統一地方選挙

県歯連盟推薦候補者26名すべて当選

第17回統一地方選挙は4月10日、12都道府県知事選挙、4政令指定都市の市長選挙、41道府県議会議員選挙、15政令市議会議員選挙が投票された。広島市長選挙に於いて推薦候補松井一実氏が初当選し、広島県議会議員選挙、広島市議会議員選挙では林正夫氏をはじめ連盟推薦候補者は全員当選した。

4月10日投票された「NO」を突きつけ、市政の改革を訴えた。京都大の学に進学するまで、広島で過ごした被爆二世でもある。県議選では、85人が立候補(定員66)し、無投票の17人を除く16選挙区で、投票された。候補者は1991年4月の選挙と並び過去最少だった。が、広島市安佐南区(定数4)や福山市選挙区(同11)などで激戦に。経済活性化策や東日本大震災で浮上した防災対策

棄前市長が掲げた主要施策には最終的にすべて

「NO」を突きつけ、市政の改革を訴えた。京都大の学に進学するまで、広島で過ごした被爆二世でもある。県議選では、85人が立候補(定員66)し、無投票の17人を除く16選挙区で、投票された。候補者は1991年4月の選挙と並び過去最少だった。が、広島市安佐南区(定数4)や福山市選挙区(同11)などで激戦に。経済活性化策や東日本大震災で浮上した防災対策

棄前市長が掲げた主要施策には最終的にすべて

第56回広島県歯科医師連盟評議員会

開会に先立ち全員で今回の東日本大震災における犠牲者に対して黙祷を捧げた。

氏名点呼の後、森本副会長の開会の辞があり、理事署名者に三藤聡評議員(尾道)・桑原雅夫評議員(佐伯)が指名された。

続いて山科透会長から「この度の東日本大震災において、被災者が早い時期に復興を遂げられることを心から祈念いたします。この震災を受けて急遽日本歯科医師会が対策本部を立ち上げ対応を立ち上げました。災害対策にいくつものキーポイントがあるかと思えますが、1点目は救急対応(トレージ)、2点目は支援物資の搬送(ライフライン)や、口腔ケアや歯科治療のお手伝いです。支援物資は、日本歯科医師会が商工会など業者も含め統括し、リストアップ後、それぞれの被災地区に搬送します。3点目は法歯学としての観点からの身元鑑別で、これは関東周辺の歯科医学会、法医学会、法歯学会の辺りが中心となって現在身元確認を行なっており、このところ2万人近く、身元不明者がいるので、これだけでは人手不足であり、日本歯科医師会



挨拶する山科透会長

では身元鑑別の出来る歯科医師を全国的に募り、各都道府県から提出された名簿をもとにリストアップがされているところですが、広島県からは大学関係、病院関係、警察歯科医会から名前があがっており、今後各被災地域の警察より要望があれば出動していく体制作りをしてあります。4点目に支援金問題であり、金銭的な支援のお願いというところで、日本歯科医師会の中に支援金の口座を設置してあること。先般、厚労省の記者会見の中で日本歯科医師会の身元鑑別に関してはかなり評価が上がり期待されているとのことでした。本日は統一地方選挙と23年度の事業計画、執行予算についてご審議をいただき、先般成立した「広島県歯と口腔の健康づくり推進条例」について、経過をご説明します。

この条例は3月8日に成立し、これにより初めて母子保健、学校保健、成人・高齢者の保健、労働衛生、介護予防、食育等を通じた歯と口腔の健康づくりの推進というところが中心となった縦割りでばらばらに途切れていた法律を一本化することが出来ました。県行政においては歯科保健の充実が国民の健康を契機として各市町においてこの条例を中心とした政策が展開されることを期待します。

この成立にあたっては本連盟常任顧問の林正夫県議会議長、石橋良三県議会議員には大変お世話になりました。本連盟事業の一環として推し進めてきた結果の表れとだと思っております。県予算における歯科関連予算については、推薦議員のお力によって予算の配備が出来ました。

在宅歯科医療整備事業は歯の健康力の講習会を受けて在宅歯科診療の整備事業として国、県、本人がそれぞれ3分の1費用を負担すればポータブルの訪問診療器具を購入する事ができるようになる事がスタートし、既にこれに該当する方が何名か出てきています。もう1点は在宅歯科医療連携室。広島県内に在宅歯科の連携室の整備が行われています。3箇所情報管理をしながら、患者さんから連携を取れる連携室を設置したところで、3番目に事業仕分けです。我々の関係予算では、救急医療、休日診療、障害者診療の補助予算が大幅カットされましたが、関係議員のおかげで予算どりの額を獲得できました。4番目に歯科保健条例です。これは平成25年から各都道府県における医療計画に発進していくためのベースとなります。その他4疾病5事業の関連があり、歯科の関係疾病もこの中に盛り込みたいと思っております。これからの歯科保健事業の展開も連盟の活動なくして、また関係議員や推薦議員のお力添えをなくして我々の力だけでは突き進めることは出来ません。是非ともこの度の統一地方選挙で、市長、県議会議員、市議会議員合わせて22名の推薦候補者のご審議を賜りご承認を頂きたく思います」と挨拶があった。

次に報告事項に入り

- 一般事務報告
 - 会計状況報告
 - 中央情報報告
 - その他
- その他では川原評議員(広島市)から「本連盟の予算とは異なることで、東北地方太平洋沖地震により医療では民間一般開業医の全壊半壊した建物の補助に際しては限度額500万円が国から支給されるようですが、歯科診療所に関しては適応されていません。歯科診療所は在宅当番医制などの国の政策医療に参加していないことが主な理由のようですが、広島市においては休日歯科診療など市や県から補助金を戴いて実質的には政策医療だと認識していただいております。3箇所情報管理をしながら、患者さんから連携を取れる連携室を設置したところで、3番目に事業仕分けです。我々の関係予算では、救急医療、休日診療、障害者診療の補助予算が大幅カットされましたが、関係議員のおかげで予算どりの額を獲得できました。4番目に歯科保健条例です。これは平成25年から各都道府県における医療計画に発進していくためのベースとなります。その他4疾病5事業の関連があり、歯科の関係疾病もこの中に盛り込みたいと思っております。これからの歯科保健事業の展開も連盟の活動なくして、また関係議員や推薦議員のお力添えをなくして我々の力だけでは突き進めることは出来ません。是非ともこの度の統一地方選挙で、市長、県議会議員、市議会議員合わせて22名の推薦候補者のご審議を賜りご承認を頂きたく思います」と挨拶があった。
- 次に報告事項に入り

平成23年度 事業計画

1. 基本方針

一昨年8月の政権交代によって、民主党政権が誕生し一年半が過ぎようとしているが、昨夏の参議院選挙において、歯科界の職域支援候補者は何とか議席は得ることが出来たものの、自民党を始めとする野党が過半数を得る等政局は益々混迷の色を濃くしている。

加えて、経済不安、雇用不安、沖縄の基地移設問題や尖閣諸島問題等、内政・外交に多くの緊急課題が山積している状況である。

このような不安定な政治状況に影響されることのないよう、連盟員の安心安全なる歯科医業確保の為に積極的な政治活動を展開しなくてはならない。

報道や社会の噂・風評に動じることなく、歯科業界発展の為に寄与貢献していただく方々を、連盟員が一致団結して強力に支援していくこととしたい。

2. 事業項目

- (1) 連盟員の相互協力体制の確立と団結力の醸成に関する事項
(2) 各都市支部並びに選挙区毎の連盟活動に対する支援に関する事項
(3) 連盟広報活動(連盟ニュース・通信、ホームページ)に関する事項
(4) 関係機関及び友好団体の医政問題に関する事項
(5) 日本歯科医師連盟との連絡調整に関する事項
(6) 各政党職域支部及び職域代表議員広島後援会の事業活動への協力に関する事項
(7) 推薦国会議員、地方議会議員及び首長選挙における本連盟推薦候補者に対する支援活動に関する事項
(8) 推薦国会議員、県議会議員、市町議会議員及び首長との連絡調整に関する事項
(9) デンタルミーティングの開催
(10) その他政治的問題に関する事項

平成22年度

第2回理事会



第2回理事会(3/19)

平成23年3月19日(土)午後4時30分より広島県歯科医師会館4階「役員会議室」に於いて標記理事会が開催され、次期統一地方選挙の対応について協議が行われた。

また我々歯科関係者として何が出来るのか考えなければなりません。一つは義援金の問題、物資提供の問題、もう一つは歯科医療の範囲である歯牙鑑定による身元確認の問題、現在岩手、宮城、福島にそういつことで出動しております。当初は関東周辺で人員体制を準備していましたが、それだけでは到底人数的に準備が整わないとのこと

また我々歯科関係者として何が出来るのか考えなければなりません。一つは義援金の問題、物資提供の問題、もう一つは歯科医療の範囲である歯牙鑑定による身元確認の問題、現在岩手、宮城、福島にそういつことで出動しております。当初は関東周辺で人員体制を準備していましたが、それだけでは到底人数的に準備が整わないとのこと

日本歯科医師連盟です。次期連盟会長が岐阜県の高木幹正氏となり、理事が佐藤氏、中野氏、中村氏の3名が決まっております。今回の震災で、昨日開催だった日本歯科医師連盟理事会が3月30日に延期となりました。そこで先程の会長、監事が承認され決定される運びです。

広島県歯科医師連盟 役員名簿

Table with columns: 役職, 氏名, 氏名. Lists board members including 山科透, 林大, 神原和, 秋山敬, etc.

広島県歯科医師連盟評議員・予備評議員名簿

Table with columns: 支部, 評議員, 予備評議員. Lists council members across various districts like 広島市, 安佐, 呉, etc.

これらの成立に全力を注ぎましたし、これ以外にも、歯科系の議員に協力をお願いしたいです。また歯科関連予算においても、同じく林正夫議長を中心として承認成立しました。因みに今回は事業仕分けにおいて、口腔保健センターでの休日診療、障害者歯科また8020普及活動も事業仕分けの対象になりました。先程の先生方の尽力により従前と変わらぬ予算で継続させることが出来ました。ただ歯科衛生士の養成につきましては、段階的な削減を余儀なくされました。

- (1) 一般事務及び会計現況報告
(2) 中央情報報告
(3) その他
(1) 第56回評議員会の取り運びについて
(2) 「石井みどり広島県後援会及び林正夫後援会」総会の取り運びについて
(3) その他



挨拶する石井みどり参議院議員

評議員会後工ソール広島に於いて「石井みどり広島県後援会」及び「林正夫広島後援会」総会が開催された。森本克廣副会長の開会の辞に始まり、山科透会長より「目前の県議会選挙、二年後の参議院選挙に向けて下準備をしていかなければならないと思う。」

30万人余減つてしまふ。高齢者社会になる、その中で将来を見据えて広島県をどうやって作るのか、元気をだそうか、人口減を防ごうか、が今県議会での一番大事なことです。海の道構想等によってたくさんの人に来てもらい、そして雇用の機会を作り人に来てもらいたいと思う。知事がいいことを考えても議会が反対すると何もできません、しっかりと応援していきたいと思う」と県政報告があった。



挨拶する林正夫県議会議長

「石井みどり広島県後援会」及び「林正夫後援会」総会

連盟支部だより

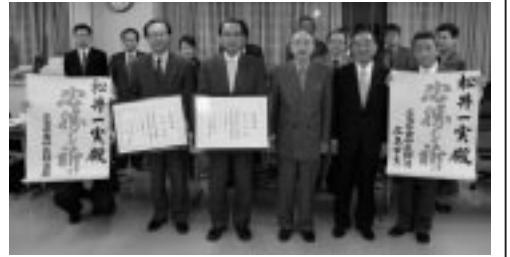
広島市支部

広島県歯科医師連盟

林正夫後援会 広島市支部役員会

3月8日(火)午後7時30分より、標記の会が川原正昭副支部長の開会の辞により始まった。まず冒頭、森本克廣広島県歯科医師連盟林正夫後援会広島市支部支部長から「林正夫議員におかれましては、本会に対しまして数多くのご協力を常々

賜り、また本会へのご理解の深さに対しまして感謝致します。来る選挙におかれましては、堂々たる得票をもってトップ当選して頂きたい」との挨拶があった。続いて、林正夫後援会常任幹事への委嘱状手交が行われた。次に荒川信



推薦状を手にする松井一実氏と林正夫広島県議会議長

連盟会務報告

(平成22年8月7日〜平成23年3月18日)

8・7	第1回連盟理事会	12・13	斉藤鉄夫君を励ます会
8・25	第55回連盟評議員会・デンタルミティング	12・25	亀井郁夫君叙勲受賞祝賀会
9・3	日歯・日歯連盟役員連絡協議会	1・7	平成23年自民党合同新年互礼会
9・26	日歯・日歯連盟役員連絡協議会	1・8	連盟ニュース146号発行
9・29	富永健三君を励ます会	1・13	三谷光男「新春のつどい」
9・21	都道府県連盟会長会議	1・15	てらだ稔後援会新年互礼会
9・17	西岡武夫参議院議長と面談	1・22	岸田文雄後援会新年互礼会
9・14	第117回日歯連盟評議員会	1・25	富永健三後援会新年互礼会
9・16	岸田文雄新政治経済塾	1・29	石井みどり参議院議員と面談
9・14	林正夫後援会第1回選対会議	2・3	宮沢洋一新年互礼会
9・16	日歯・日歯連盟役員連絡協議会	2・4	連盟監査
9・14	尾辻秀久参議院副議長との懇談会	2・9	ゆざき英彦後援会県政報告会並びに新年懇親会
10・4	石井みどり参議院議員と面談	2・13	林正夫後援会拡大選対会議
10・9	小島敏文君を激励する集い	2・19	石橋良三後援会総決起大会
10・14	小沢鋭仁衆議院議員と面談	2・20	自民党広島県第三選挙区支部・河井克行を育てる会合同新年互礼会
10・16	てらだ稔講演会	2・24	2011年橋本博明新春の集い
10・24	自民党広島政経文化セミナー・同陳情会	2・24	中川秀直代議士を囲む新春セミナー
10・27	連盟ニュース145号発行	2・24	砂原かつのり後援会事務所開所式
10・28	自民党政務調査会税制調査会	2・24	第50回自民党広島県連大会
11・8	長浜博行参議院議員と面談	2・24	ゆざき知事を囲む県政懇談勉強会
11・17	石橋良三県議と面談	3・4	都道府県連盟会長会議
11・25	衆議院議員川口浩君を磨く会	3・8	石井みどりを励ます会
11・30	石井みどり参議院議員と面談	3・12	宮沢洋一君を励ます会
12・8	山本靖雄君を励ます会	3・14	県連連盟林正夫後援会広島市支部役員会
12・11	日歯・日歯連盟役員連絡協議会	3・14	林正夫後援会事務所開き
12・11	歯科関係国会議員との勉強会	3・14	松井かずみ後援会事務所開き
12・11	自民党西区第一支部研修会		自民党広島県連女性部長会議
12・11	岸田文雄君を激励する会		
12・11	自民党街頭演説会		

第17回統一地方選挙推薦候補者の「政策をきく会」

3月28日(月)午後7時30分より、県歯会館6階「ハートホール」において、標記の会が開催された。川原正昭広島県歯科医師連盟広島市支部副支部長の開会の辞により始まり、森本克廣支部長から「歯科界発展のためには、政治力が不可欠である。来るべき選挙において、絶大なご協力をお願いしたい。また、この3月で退任するにあたり、今までの深いご理解とご協力に感謝致します」との挨拶があった。

続いて、野村祐仁広島市薬剤師协会会长と荒川信介広島県歯科医師連盟理事長からの来賓挨拶があり、その他当日出席された宮下政子広島県歯科衛生士連盟会長、西上忠義広島市歯科技工士会会長、上田幸夫中国歯科用品商協同組合広島県支部長の来賓紹介が行われた。次に、石井みどり参議院



挨拶する森本克廣支部長

最後に土江健也副支部長の首頭で「ガンパロー三唱」があり、参加者の士気を高め、推薦候補者全員の無事当選を祈念して会は終了した。

石橋良三後援会総決起大会

2月9日(水)午後6時より安佐南区民文化センター「大ホール」において標記総決起大会が行われた。

会場は立ち見が出るほどの盛況で、まず、出席者全員による国歌斉唱で始まった。主催者挨拶の後、高田



ガンパローコール

自民党広島県第三選挙区支部・河井克行を育てる会「合同新年交歓会」

2月9日(水)午後6時より広島市中区リーガロイヤルホテル4階「ロイヤルホール」で標記の会が開催された。本会より穴村紳一支部長が出席した。

石橋良三県議会議員候補出陣式

4月1日(金)午前8時30分より必勝の祈りを込めた神事が行われた後、9時から安佐南区古市「スシロー」広島古市店駐車場に於て出陣式が開催された。



挨拶する石橋良三県議会議員

徳久行夫氏、津島隆司氏、土江健也氏 県連会長表彰を受く

徳久行夫氏(福山)、津島隆司氏(広島市)、土江健也氏(広島市)は、歯科医師支部における永年の連盟活動の功績が称えられ、去る2月20日(日)「リーガロイヤルホテル広島」にて行われた第50回自由民主党広島県支部連合会大会において、県連会長表彰を受けた。



左から津島隆司氏、土江健也氏



中川信二 江夏俊央 堀江泰史 津島隆司 佐野隆志

編集後記

このたびの東日本大震災にて被害を受けられた皆様に連盟員の皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。想像を絶する津波と被害、原発の事故、幾つもの災いが一度にやってきました。まさに国難だ。影響少ない地方の我々がしっかり頑張る、被災地にエールを送りたい!がんばろう日本! (泰)

東日本大震災で被災に遭われた方々に対しまして心からお悔やみ申し上げます。この震災で国民への一層の不信感を募らせた形となった民主党は、地方選挙で惨敗に終わりました。広島県ではかたや自民党議員さんは歯科界の要望を実現に向けて大きく一歩前進させてくれました。この広島県歯科保健条例を踏み台に更なる県民の健康推進を図って行ける施策実現を期待する。 (丁)

東日本大震災から2カ月がたったが、被災された人だに避難所に避難されている人は12万人近くいます。いまだに1万人余の不明者がいる。福島第1原発事故も収束のめどが立たない。今後どうなっていくのか、まだまだ復興への道は険しい。(S)

第17回統一地方選挙では市長はじめ県議、市議、広島県歯科医師連盟推薦候補者すべての26名が当選しました。おめでとございまして。一方東日本大震災では被災された方々の早期復興を心より折念申し上げます。本年度も委員会一同となって活動してゆく所存ですので引き続きご協力をお願い致します。(志)